

# 日本史演習4B－II

科目ナンバリング SEM-308  
選択必修 2単位

山本 英貴

## 1. 授業の概要(ねらい)

本演習は、受講生それぞれが関心をもっていることについて報告し、来年度、卒業論文で取り上げるテーマを定めることを目的とする。受講生には報告レジュメの作成を通じて、卒業論文の作成に必要な先行研究の調べ方、論文の読み方と見つけ方、論証の方法などを習得してもらいたい。

## 2. 授業の到達目標

卒業論文執筆のため、日本近世史に関する基本的な知識を養う。

卒業論文の作成に必要な文献の探し方、研究書・辞典類を使用して史料を正確に読むための力を身に付ける。

## 3. 成績評価の方法および基準

各自の報告内容・質疑応答への参加状況

## 4. 教科書・参考文献

## 5. 準備学修の内容

報告者は、報告を担当する一週前に参考文献を提出すること。その他の学生は授業前に参考文献を読んでおき、質疑応答に備えること。

## 6. その他履修上の注意事項

授業は受講生の報告レジュメにもとづいて実施する。他の受講生にも関わることであり、レジュメはしっかりと作成すること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 本授業の説明・報告者の選定・報告レジュメの作成方法
- 【第2回】 報告レジュメの作成準備(先行研究・文献の探し方)
- 【第3回】 報告レジュメの作成準備(論文の読み方・課題の見つけ方)
- 【第4回】 報告レジュメの作成と添削①
- 【第5回】 報告レジュメの作成と添削②
- 【第6回】 報告レジュメの作成と添削③
- 【第7回】 報告レジュメの作成と添削④
- 【第8回】 報告レジュメの作成と添削⑤
- 【第9回】 報告レジュメの作成と添削⑥
- 【第10回】 担当者の報告と質疑応答①
- 【第11回】 担当者の報告と質疑応答②
- 【第12回】 担当者の報告と質疑応答③
- 【第13回】 担当者の報告と質疑応答④
- 【第14回】 担当者の報告と質疑応答⑤
- 【第15回】 担当者の報告と質疑応答⑥